

本日の検討内容

2023.1.25

第2回 都市交通調査の深度化に向けた検討委員会

開発を目指すシミュレータの概要

全国の都市における、立地適正化、公共交通利用促進、ウォーカブル等の様々な施策の検討（現状分析や将来予測、施策評価）の効率化・高度化に資するよう、また地方公共団体等によるデータのさらなる利活用を目指したシミュレータ開発を目指す

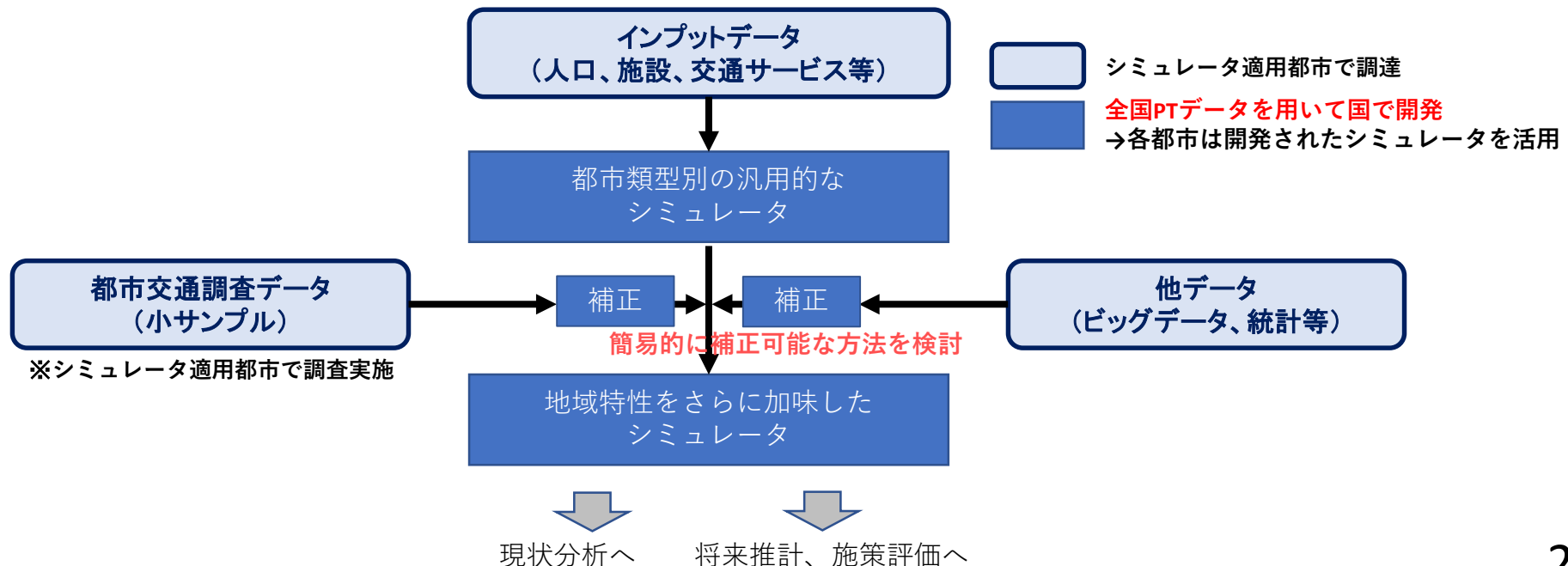
○シミュレータの内容

- ・従来のPTデータに相当するような、一人一人の移動・活動を表現したデータを生成
- ・ウォーカブル等のミクロな施策ニーズへの活用も見据えた、移動軌跡等の生成への拡張性

○シミュレータの活用イメージ

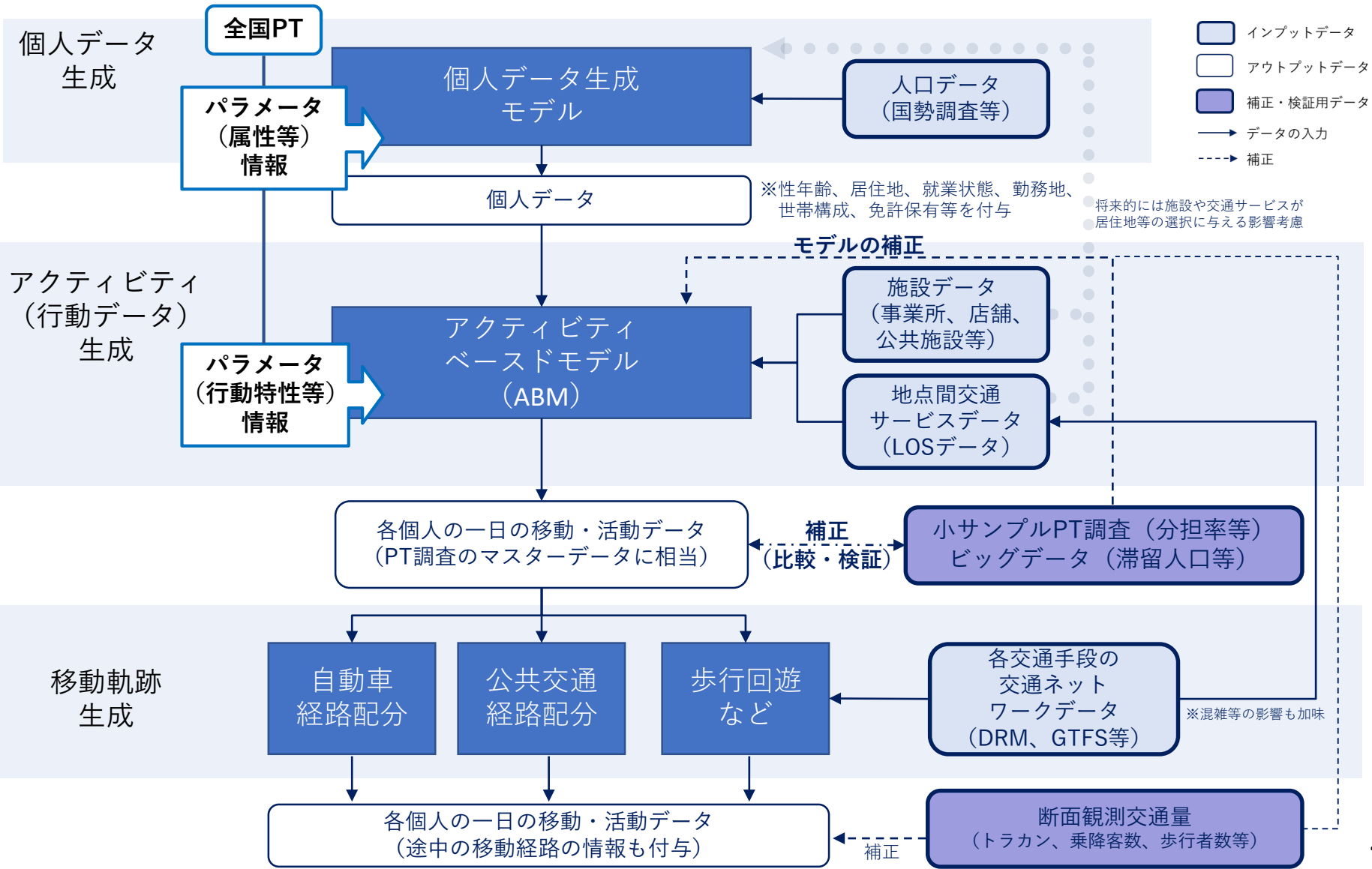
- ・各地域の地方公共団体やコンサルタント等が、各自データを入力して簡便・安価に利用できる

実用段階におけるデータ作成・分析の流れ（イメージ）



シミュレータの全体像

○個人データ、アクティビティ、移動軌跡生成の各段階を組み合わせ、ビッグデータ等の観測データと整合するように、疑似的に人の移動・活動を生成するシミュレータを目指す



今年度の検討事項および本日の検討内容

I 全国PT調査データを活用したシミュレータの検討

1) モデルの設計

- ・ 個人データ生成モデル
- ・ アクティビティベースドモデル

2) モデルの推定及びシミュレータの構築

- ・ モデルのパラメータ推定
- ・ モデルの汎化性能の検証
- ・ モデルを組合せたシミュレータ構築

3) 性能検証

- ・ PT調査実施済みの地方都市圏でシミュレーションを適用し、シミュレーション結果とPTデータを比較

資料2 ・ 個人データ生成モデルによるデータ生成結果及び
アクティビティベースドモデルの推定結果
・ 山形都市圏を対象にしたシミュレータの性能検証結果

II シミュレータの補正に関する検討

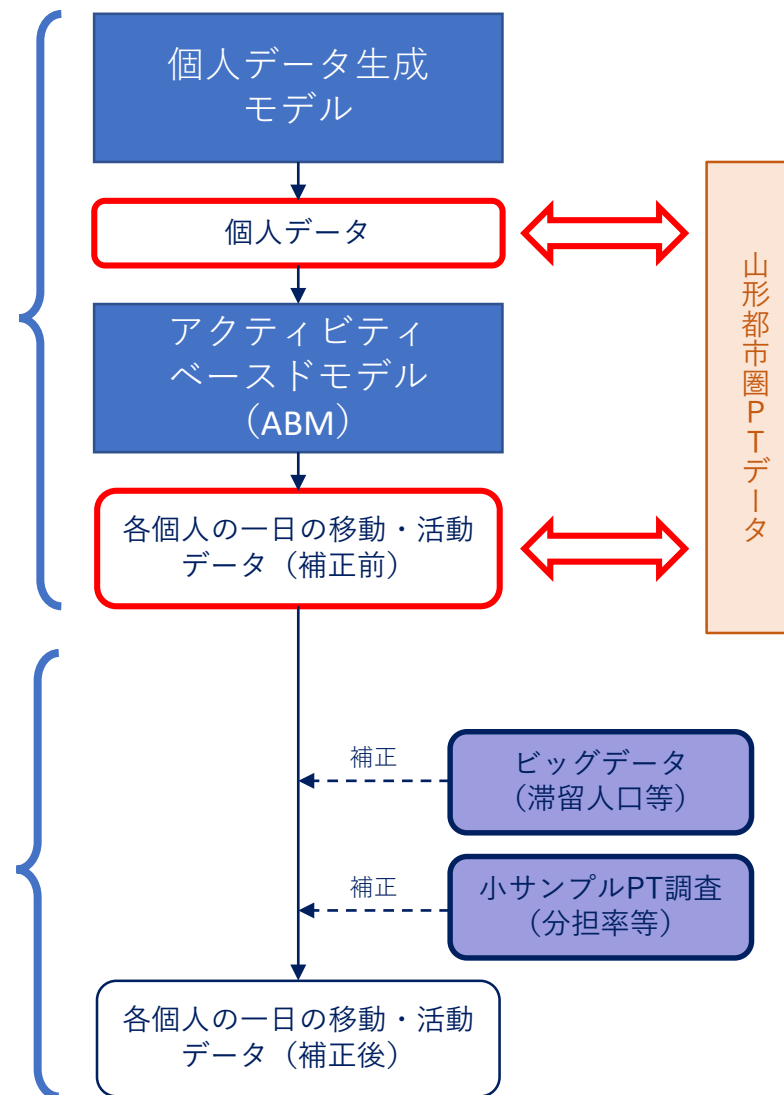
1) 既存統計データによる補正

- ・ 小サンプルPTデータによる補正

2) ビッグデータによる補正

- ・ 携帯電話基地局データや公共交通利用者数データ等による補正

資料3 ・ シミュレータの補正の方針
・ ビッグデータ（携帯基地局データ）とPTデータとの比較



今後の検討の進め方

今年度

● 第1回 検討委員会 | 2022.10.21 (金)

- ・ 検討の全体像及び今年度の検討事項に関するディスカッション
- ・ アクティビティベースドモデルの構造

● 第2回 検討委員会 | 2023.1.25 (水) 【本日】

- ・ アクティビティベースドモデルの推計結果をふまえた討議

● 第3回 検討委員会 | 2023.2～2024.3

- ・ ビッグデータ等による補正結果をふまえた討議
- ・ 2023年度の検討方針に関するディスカッション

次年度

2022年度の結果もふまえ、引き続き、更なる検討の深度化を行うため、
適宜検討委員会を実施

2023年度には、検討結果をとりまとめる予定